

リサちゃん通信 38号

伊勢リサイクルプラザ
伊勢市西豊浜町653番地
TEL/FAX 0596-38-2800
<http://www.iserisaikuru.jp>
Email:eco@iserisaikuru.jp
平成26年6月吉日発行

夏休み親子リサイクル教室 親子でチャレンジ



受講日	教室名	持ち物	参考
7月20日(日)	夏休み自由研究 ・自然エネルギーにチャレンジ ・発芽実験いろいろ	筆記用具 家の周りの植物の種	
7月21日(月)	廃食用油で キャンドルと石けん作り  廃食用油キャンドル	・空びん (高さ・ 直径6~7cm位) ・牛乳パック1個 (1㍓サイズ) ・廃食用油 (1人分500cc)	 廃食用油石けん
8月2日(土)	タイルで花びん敷き作り	なし	
8月3日(日)	牛乳パックで葉書作り	なし	
8月10日(日)	牛乳パックでペン立て作り	牛乳パック (1㍓サイズ 2~3個)	
8月16日(土)	手袋であじさい作り	なし	
8月17日(日)	牛乳パックでいす作り	牛乳パック (1㍓サイズ ある方)	
8月30日(土)	新聞紙でコサージュ作り	なし	 コサージュ

- 申込方法 : 各教室とも開催日の1か月前から1週間前まで電話にて受け付けます。
申込先 : 伊勢リサイクルプラザ 電話0596-38-2800
ホームページ : <http://www.iserisaikuru.jp>
開講時間 : 午前10:00~12:00
定員 : 10組 (いずれも先着順)
申込資格 : 伊勢市、明和町、玉城町、度会町に在住の小学生と保護者
受講料 : 無料

第23回環境学習会の報告

テーマ どうなってんの？わたしたちの出すごみ！

5月31日、ごみ処理現場からの丁寧な説明の後、清掃工場内を見学させていただきました。

機械音の交錯するコンクリート鋼板の間を縫うように階段を上り、最上階のクレーン室へ。そこから大きなクレーンが焼却炉へとごみを運ぶ様子を見学しました。

おびただしいごみの山は、私たちの生活を映し、その時々の人間の欲望そのものを見るようで複雑な思いに馳せられます。お金の多寡からごみ問題を見るという、随分乱暴な手段をお許し頂きたいと思います。この炉で焼却される約18万人分（伊勢、明和、玉城、度会）の処理経費は、年間約6億5千万円。1日当たり約180万円。ごみ処理には多額のお金がかかるばかりでなく温暖化への影響も危惧されたり、最終処分場の問題等、さまざまな社会問題と



現状解説と、処理場を映像で説明

も繋がっています。ごみはあまりにも私達の身近にあるせいで、返って問題意識が持ちにくいのです。

1人の100歩より、100人の1歩。皆さんと、ごみの減量を考えていこうではありませんか。ご参加ありがとうございました。



間違えたガラス分別物



中央制御室でモニターを見ながらの説明を受けた

明和町自治会が視察に

“どうなってんの？私たちの出すゴミごみ”をテーマに掲げ、ごみ処理の現場を訪れるのを恒例化されている上記学習会の他に、

小学校4年生の環境学習。そして明和町自治会長の方々です。去る5月29日、真夏のような暑さの中、町長はじめ、議員、区長・・・総勢40名が視察に訪れた。耳をつんざくビンの粉碎音の中で担当職員の説明に真剣に耳をそば立て、異臭漂うプラスチック仕分け現場では無造作に出されたビニール袋の一つひとつを鎌で切り開き、不純物を手作業で取り除いていく過酷な現場状況を食い入るように注視されていた様子が印象的でした。

こうした視察が地域でのごみ減量にきっと反映されていく事でしょう。願わくば、他の地域や団体が積極的に訪れ、ごみの行方を見届けていただけたら嬉しいです。右は、寄せられたコメントです



2014/05/29 16:02

- ★伊勢広域環境組合と菊狭間環境整備施設組合の違いが分った。
- ★プラごみの回収袋を破っていたが、容器リサイクル協会の搬入基準だとの説明で了解できた。
- ★飲料瓶収集容器の中に陶磁器、乾電池、電球が混ざっている。住民にわかるように透明瓶の良い悪いの説明よりも見本写真を付けたらどうか？
- ★燃料の重油が思っていたより使用量が少ない事に感心した。
- ★選定後の枝や木の処理方法には細かい規定があるが、説明を聞いて納得できた。

ゴミにしない、ゴミを作らない！ ごみを出すときには、正しい分別を！



リサちゃんの
つぶやき！

正しい分別は

環境

にも

お財布

にも

優しいで～す